

公立中学生志願動向等調査結果（平成29年度）

- ◆ 調査の目的 定時制及び通信制の課程を受検した生徒一人ひとりの志願の動向や志願理由を明確にするために実施

◆ 調査結果

定時制の課程

A調査 県内公立中学校進路指導担当者への定時制受検者対象の調査

- 定時制希望者/定時制受検者 65.8% (1,295/1,967)
前年比 +0.2% (H28 65.6%)
- 私学併願者/定時制受検者 7.1% (140/1,967)
前年比 ±0.0% (H28 7.1%)

定時制を希望していた
生徒の定時制受検がわ
ずかに増加

B調査 定時制入学者へのアンケート調査

■ 定時制入学者（新規卒業者）の進路希望状況

希望	H29	H28
公立全日制	36.5%	33.3%
公立定時制	19.0%	21.9%
公立昼間定時制	23.7%	23.9%
公立通信制	0.6%	0.9%
私立	1.7%	2.0%
不明・その他	18.5%	18.0%

■ 定時制選択理由（新規卒業者）



積極的理由 73.9%

消極的理由 18.1%

その他 8.0%

理由	H29			H28	
	人数	割合		人数	割合
公立全日制進学を希望していたが学力的に難しかった	566	11.3%		592	11.8%
公立全日制進学を希望していたが合格せず私立全日制では経済的に難しかった	128	2.6%	★1	100	2.0%
公立全日制進学を希望していたが経済的に難しかった	52	1.0%		107	2.0%
私立全日制進学を希望していたが経済的に難しかった	55	1.1%	★2	57	1.1%
私立全日制進学を希望していたが学力的に難しかった	55	1.1%		66	1.3%
私立全日制進学を希望していたが経済的に難しく公立全日制を不合格になった	28	0.6%	★3	40	0.8%
全日制への進学を希望していたが人とのかかわり方(友人関係など)で難しかった	101	2.0%		97	1.9%

経済的な理由で私学進学が難しいとする生徒の割合

合計 211/1,748人 12.1% H28 197/1,804人 10.9%

■ 経済的な理由で私学進学が難しいとした生徒のうち、経済的支援が受けられることを知っていたか

	知っていた		知らなかった		回答なし	
★1	60	46.9%	55	43.0%	13	10.1%
★2	26	47.3%	24	43.6%	5	9.1%
★3	10	35.7%	14	50.0%	4	14.3%
計	96	45.5%	93	44.1%	22	10.4%

知っていた 合計 96/211人 45.5% H28 114/197人 57.9%
知らなかった 合計 93/211人 44.1% H28 74/197人 37.6%

■ 不登校経験/定時制入学者（新規+過年度）

36.1% 718/1,990人

(H28 35.5% 733/2,063人)

C調査 過年度生の状況について高校に対して調査

■ 過年度卒業生状況

定時制受検者に
占める割合

定時制合格者に
占める割合

H29

7.7%

8.5%

H28

7.4%

7.9%

通信制の課程

B調査 通信制入学者へのアンケート調査

■ 通信制入学者（新規卒業生）の進路希望状況

公立全日制希望者 60/207人 29.0% (H28 30.9%)

公立通信制希望者 62/207人 30.0% (H28 29.2%)

■ 通信制選択理由（新規卒業生）

積極的理由 74.9% (H28 75.1%)

消極的理由 16.2% (H28 17.7%)

■ 不登校経験/通信制入学者（新規+過年度） 48.7% 190/390人 (H28 49.6%)